

まちづくりの実現に向けて

基本計画策定までの流れ



ぜひ、みなさまのご意見をお寄せください。

※詳しくは下記をご参照ください。



まちづくり基本計画策定後の進め方

まちづくり基本計画で定めるまちの将来像の実現に向けて、周辺区域の土地利用や基盤整備のあり方を取りまとめ、まちづくりにおける誘導指針として、(仮称)まちづくりガイドラインを策定します。また、重点区域については、具体的な整備イメージや実現化方策等を明らかにした(仮称)まちづくり整備計画を策定します。

「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画(案)」の詳しい内容につきましては、下記のURLまたは右記のQRコードからご覧ください。

<https://www.city.kita.lg.jp/dev-environment/planning/1009619/1009620/1009635.html>



パブリックコメントの実施について

赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討会においてまとめた「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画(案)」のパブリックコメントを実施しています。

- | | |
|---------|--|
| 意見募集期間 | 5月1日(木)～5月30日(金) |
| 意見の提出方法 | 郵送、FAX、直接持参または右下の送信フォームからお寄せください。 |
| 意見提出先 | 〒114-8508(住所不要) 拠点まちづくり担当課
電話 03-3908-7186 FAX 03-3908-1276 |
| 原案の閲覧場所 | 拠点まちづくり担当課(区役所第一庁舎7階3番)、
区政資料室(区役所第一庁舎1階)、地域振興室、図書館 |

パブリックコメント
提出フォーム



発行元

北区拠点まちづくり担当課 電話：03-3908-7186
Fax：03-3908-1276 E-mail：kyotenmachi-ka@city.kita.lg.jp

赤羽駅周辺地区 まちづくりだより

第4号

令和7年5月

赤羽PRESS

発行：北区拠点まちづくり担当課

北区ホームページ検索
『赤羽駅 まちづくり』



赤羽駅周辺地区

まちづくり基本計画に関する

説明会開催のお知らせ



現在、区では赤羽駅周辺のまちの大きな姿としての将来像を示す「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画」の策定を進めています。

このたび、「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画(案)」のパブリックコメント実施に合わせて、地域にお住まいの方々へ説明会を開催いたします。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、ご関心のある方はぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

申し込みはこちら

参加方法

事前申込制

参加ご希望の方は
5月14日(水)までに
右記 QRコードから
お申し込みください。



※お電話にてお申し込みも可能です。

03-3908-7186 (拠点まちづくり担当課)

開催日時・場所

※2日とも同じ内容となります。

道程

5/16 金 FRI

19:00～21:00

赤羽会館
大ホール

5/17 土 SAT

9:30～11:30

赤羽文化
センター
第一視聴覚室

留意事項

より多くの方に、ご発言やご質問をいただきたいと考えておりますので、以下の留意事項にご理解いただいた上で、お申し込みください。

- ・ご参加いただけるのは、いずれか1日となりますので、ご希望の日程でお申し込みください。
- ・当日の発言時間は1人3分程度までとさせていただきます。

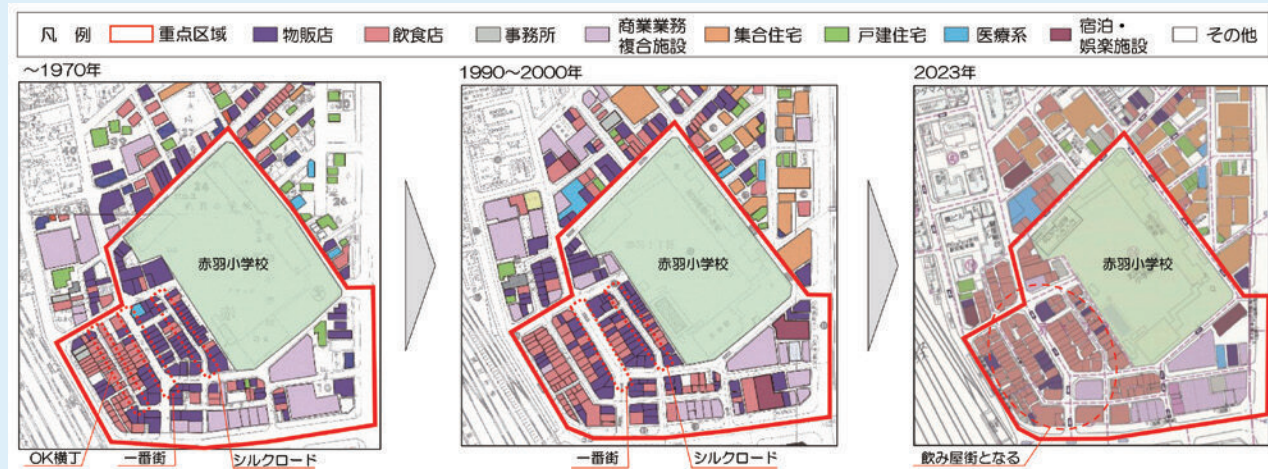


赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画(案)の概要

赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画(案)の概要についてご紹介いたします。

まちの特徴と現況

- **まちの成り立ち** 商業のまちとして、地元住民に加え、各地からの買い物客をも集めた赤羽でしたが、時代と共にまちの姿も変わってきました。

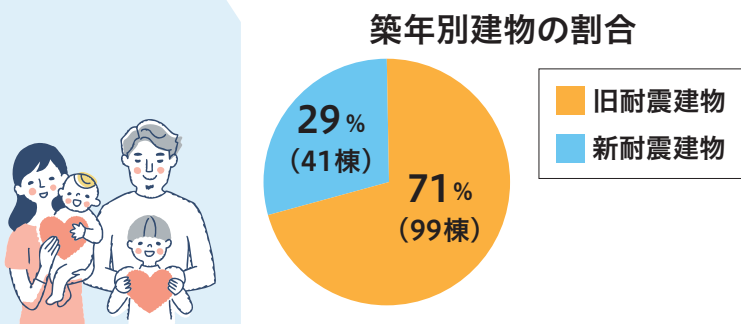


シルクロードには物販店が並び、OK横丁周辺には飲食店が多く見られた。

一番街、シルクロードでは、物販店から飲食店へ徐々に業態を変えていった。

一番街、シルクロード沿いに飲食店が立ち並び、せんべろのまちとして賑わっている。

- **木造及び旧耐震建物の割合** シルクロードやOK横丁は木造建築が密集しており、旧耐震建物が全体の約7割を占めています。また、老朽建築物は長屋が多く、建て替えには権利者全員の合意が必要であるため、建て替えが進みにくい状況となっています。



長屋の状況

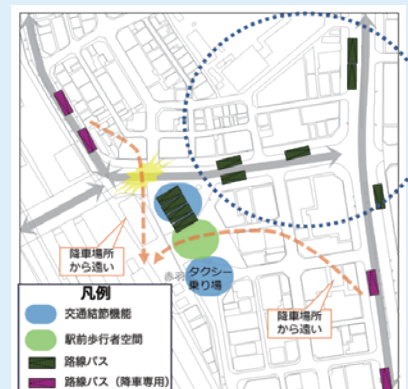
交通基盤

飲食店が並ぶエリアは、利用上の道路幅員が狭くなっているため緊急車両の進入や避難に支障をきたす恐れがあります。



バス

バス停が駅前広場内に収まっておらず、駅前広場外に分散配置されている状況です。



キャッチフレーズ

つなげ、次の世代へ！

誰もが集う 魅力的なまち 赤羽

まちづくりの目標

- 1 人と人がつながるにぎわいにあふれたまち
- 2 様々な世代が元気に暮らせるまち
- 3 安心・安全で快適に過ごせるウォーカブルなまち



まちづくりの基本方針

震災・水害に強い市街地の形成

- 建物の防災性の向上
- 震災や水害に備えた道路や公共空間の整備
- 地域住民と来街者を守る環境整備

利便性の高い交通環境の整備

- 公共交通機関利用者の乗換え環境の整備とアクセス性の向上
- 東西をつなぐ車両・歩行者動線の強化
- 駐輪場整備等による歩行者の通行環境の改善

まちの魅力を高める公共空間の整備

- 赤羽の顔づくり
- 緑あふれるオープンスペースの整備
- ウォーカブルに資する環境整備

東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の集積

- 都市機能・ゾーニングの再構成
- 多様な暮らしを支える居住環境の整備
- 賑わいのある魅力的な商業空間の整備
- 人と人との交流を促す「場」の創出

重点区域におけるまちづくりの進め方

今後、早期の課題解決を図るため、まちづくりに優先的・重点的に取り組むエリアとして、市街地再開発事業の動きがある第一地区や中央地区、赤羽小学校及び東口駅前広場を含む範囲を「重点区域」として位置づけます。

